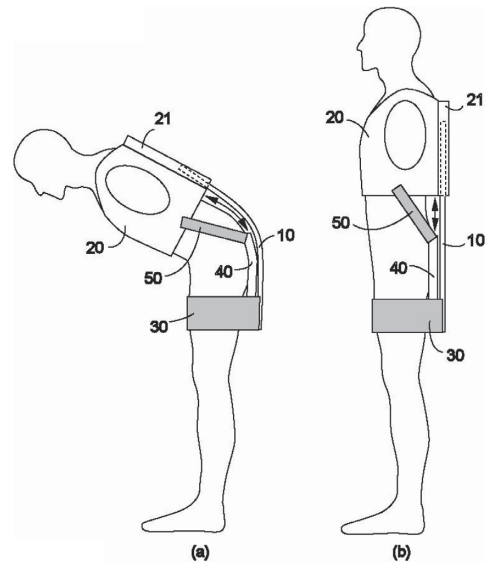




新規事業、新規製品アイデアとしての活用

～腰の負担を軽減するアシストスーツ～

発明の名称	前屈作業補助用具		
特許権者	道総研		
特許番号	特許第5887671号		
出願日	平成24年1月16日	登録日	平成28年2月26日
実施許諾実績	■有り □無し	発明場	産業技術研究本部 工業試験場



(前田大輔ら,前屈作業補助用具, 特許第5887671号, 2016)

曲げ弾性を有するアシスト材が身体背部に配置されており、前屈姿勢では、屈曲したアシスト材の復元力が上半身を持ち上げる方向に働くため、腰の負担を軽減することができます。また、動きやすさも考慮されており、アシスト材の上部がスライドすることで、前屈動作をスムーズに行うことができます。前屈作業における被験者実験において、アシストスーツの着用により腰背部の筋活動量が約2割減少しました。

平成28年度北海道地方発明表彰において発明協会会長賞を受賞しました。

北海道漁業協同組合連合会 「腰楽スーツ タスカル」

アシスト材にFRPを利用した手ごろな価格帯のアシストスーツです。担い手の高齢化が進む昆布漁業の軽労化を目的とする「腰楽スーツ タスカル」として製品化されました。高齢の方等を中心に好評を博し、漁業から農業などへ活用の場が広がっています。

